



# 平成28年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年12月9日

上場取引所 東

上場会社名 サトウ食品工業株式会社(登記社名:佐藤食品工業株式会社)

コード番号 2923 URL <http://www.satosyokuhin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 元

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 近藤 充

TEL 025-275-1100

四半期報告書提出予定日 平成27年12月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年4月期第2四半期の連結業績(平成27年5月1日～平成27年10月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年4月期第2四半期	11,872	13.6	△341	—	△254	—	△244	—
27年4月期第2四半期	10,451	—	△390	—	△410	—	△241	—

(注) 包括利益 28年4月期第2四半期 △181百万円 (—%) 27年4月期第2四半期 △202百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年4月期第2四半期	△50.89	—
27年4月期第2四半期	△50.18	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年4月期第2四半期	31,748	9,752	30.7
27年4月期	28,500	10,039	35.2

(参考) 自己資本 28年4月期第2四半期 9,752百万円 27年4月期 10,039百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年4月期	—	0.00	—	22.00	22.00
28年4月期	—	0.00	—	—	—
28年4月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年4月期の連結業績予想(平成27年5月1日～平成28年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,500	5.8	1,050	△10.3	1,070	△3.7	590	393.2	122.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年4月期2Q	5,075,500 株	27年4月期	5,075,500 株
② 期末自己株式数	28年4月期2Q	271,192 株	27年4月期	271,164 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年4月期2Q	4,804,322 株	27年4月期2Q	4,804,335 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成28年4月期の個別業績予想(平成27年5月1日～平成28年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	3.0	1,020	8.4	570	—	118.64

(注)直近に公表されている業績予想からの修正:有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年5月1日から平成27年10月31日まで)におけるわが国経済は、政府の財政政策や日銀の金融政策を背景とした大企業の収益改善や雇用環境の好転等により、緩やかな回復基調が続く一方で、人手不足による労働コスト上昇や円安等による食料品の値上げ、アジア新興国等の景気の下振れリスクなどの懸念材料もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような中、当社グループは、安全・安心かつ美味しさの追及に重点をおくとともに、包装餅及び包装米飯の適正価格での安定供給に努めることを基本に、お客様の消費動向を捉えながら多様化する消費者ニーズに対応した販売活動を行ってまいりました。

当社グループは、食品事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しておりますが、製品分類別の販売動向は以下のとおりであります。

包装餅製品は、お客様のニーズにきめ細かく対応すべく、栄養分とおいしさを両立した健康志向のお米を使用した「サトウの切り餅 金芽米もち」を新発売いたしました。また、年末の最需要期に向け、餅の新たな食シーンを提案するために、スティックタイプの切り餅である「サトウの切り餅 いっぼん」の新テレビCMを投入するとともに、上下面のスリットにより手で簡単に4つに分割することができる「サトウの切り餅 パリッとスリット」の新テレビCMの放映に向けた準備を行いました。さらに、前第2四半期連結会計期間中の平成26年9月16日より当社子会社である株式会社きむら食品(平成26年8月8日設立)が食品事業(包装餅製造)を開始していることから、前第2四半期連結累計期間の売上高への影響が限定的であったことやシナジー効果を最大限生かすべく販売促進等の各施策の実施に向け取り組んだことから、包装餅製品の売上高は41億9百万円(前年同四半期比27.9%増)となりました。

包装米飯製品では、お客様のニーズにきめ細かく対応すべく、適量品としてのサトウのごはん「魚沼産こしひかり150g」「発芽玄米ごはん150g」「麦ごはん150g」等を新発売いたしました。また、日本古来の炊飯方法を忠実に再現した独自の製造技術(圧釜ガス直火炊き)により、電子レンジ2分で家庭と同様の炊き立てご飯を再現できることに加え、製品名に原料米の産地銘柄を明確に表示していることが、お客様の利便性及び安全・安心意識にそれぞれマッチしたことから堅調に推移いたしました。その結果、包装米飯製品の売上高は77億31百万円(同6.9%増)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高はその他32百万円(同376.9%増)を加えた118億72百万円(同13.6%増)となりました。

利益面につきましては、営業損失は3億41百万円(前年同四半期営業損失3億90百万円)、経常損失は2億54百万円(同経常損失4億10百万円)となりましたが、当社東港工場の包装米飯製造ライン新設に伴う既存1ラインの撤去にかかわる減損損失76百万円を特別損失に計上したため、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億44百万円(同親会社株主に帰属する四半期純損失2億41百万円)となりました。

なお、当社グループは主力製品である包装餅が季節商品(特に鏡餅)であり、その販売が年末に集中するため、第3四半期連結会計期間の売上高及び利益が他の四半期連結会計期間に比べ著しく増加する傾向があります。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産・負債及び純資産の分析

## (資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は317億48百万円となり、前連結会計年度末に比較し32億47百万円増加いたしました。これは原材料及び貯蔵品(前連結会計年度末比23億35百万円減)が減少したものの、現金及び預金(同2億28百万円増)、受取手形及び売掛金(同14億70百万円増)、商品及び製品(同32億10百万円増)並びに機械装置及び運搬具(同2億93百万円増)が増加したことが主な要因となっております。

## (負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債は219億95百万円となり、前連結会計年度末に比較し35億34百万円増加いたしました。これは、支払手形及び買掛金(前連結会計年度末比10億44百万円増)、短期借入金(同4億50百万円増)、流動負債のその他(同12億55百万円増)並びに長期借入金(同8億3百万円増)の増加が主な原因となっております。なお、流動負債のその他の増加は、1年内返済予定の長期借入金、未払金、設備関係支払手形の増加によるものとなっております。

## (純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は97億52百万円となり、前連結会計年度末に比較し2億86百万円

減少いたしました。これは、配当金の支払及び親会社株主に帰属する四半期純損失による利益剰余金(前連結会計年度末比3億50百万円減)の減少が主な要因となっております。

② キャッシュ・フローの分析

営業活動の結果支出した資金は5億54百万円(前年同四半期比90百万円増)となりました。

これは、仕入債務の増加額6億34百万円、未収消費税等の減少額1億3百万円並びにその他の増加額2億38百万円により資金が得られたものの、たな卸資産の増加額5億51百万円及未払消費税等の減少額5億84百万円により支出した資金の増加が主なものとなっております。

投資活動の結果支出した資金は7億40百万円(前年同四半期比20億63百万円減)となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出の減少額8億97百万円及び事業譲受による支出の減少額12億13百万円が主なものとなっております。なお、前第2四半期連結累計期間の有形固定資産の取得による支出は、サトウ食品東京ビル(東京都大田区大森)の取得が主なものであり、事業譲受による支出は、全額株式会社きむら食品の事業譲受けによるものであります。

財務活動の結果得られた資金は15億23百万円(前年同四半期比17億91百万円減)となりました。

これは、短期借入金の純増額の減少1億5百万円、長期借入金による収入の減少額13億円並びに長期借入金の返済による支出額の増加3億4百万円が主なものとなっております。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期会計期間末残高は4億9百万円(前年同四半期比2億60百万円増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年4月期の通期の業績予想につきましては、第2四半期までの業績は堅調に推移しているものの、平成27年10月13日「包装米飯製造ラインの新設及び業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、減損損失を特別損失に計上したため、前回公表(平成27年6月9日)の通期個別業績予想の当期純利益は5億70百万円(前年同期25百万円)となる見込みであります。

また、連結業績予想につきましても、同様の理由から、前回公表(平成27年6月9日)の通期連結業績予想の親会社株主に帰属する当期純利益は5億90百万円(前年同期比393.2%増)となる見込みであります。

上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した予想であり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,943,924	2,172,828
受取手形及び売掛金	5,174,416	6,645,356
商品及び製品	2,002,711	5,212,970
仕掛品	416,266	438,247
原材料及び貯蔵品	5,771,262	3,435,561
その他	336,167	516,306
貸倒引当金	△4,300	△5,580
流動資産合計	15,640,447	18,415,692
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,573,120	2,645,951
機械装置及び運搬具(純額)	3,367,231	3,660,934
土地	2,347,426	2,347,426
その他(純額)	494,903	560,692
有形固定資産合計	8,782,681	9,215,005
無形固定資産	112,301	100,346
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	2,631,418	2,615,379
その他	1,345,470	1,415,259
貸倒引当金	△25,310	△25,310
投資その他の資産合計	3,951,579	4,005,328
固定資産合計	12,846,561	13,320,680
繰延資産	13,396	11,710
資産合計	28,500,405	31,748,083

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	746,027	1,790,493
短期借入金	4,900,000	5,350,000
賞与引当金	314,600	437,365
その他	4,374,264	5,630,159
流動負債合計	10,334,892	13,208,017
固定負債		
社債	866,000	849,000
長期借入金	5,576,800	6,380,473
引当金	68,616	71,366
退職給付に係る負債	923,985	899,529
その他	690,434	586,909
固定負債合計	8,125,836	8,787,278
負債合計	18,460,728	21,995,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	543,775	543,775
資本剰余金	506,000	506,000
利益剰余金	8,939,392	8,589,228
自己株式	△306,009	△306,108
株主資本合計	9,683,158	9,332,894
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	512,037	566,086
退職給付に係る調整累計額	△155,519	△146,194
その他の包括利益累計額合計	356,518	419,892
純資産合計	10,039,677	9,752,786
負債純資産合計	28,500,405	31,748,083



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)
売上高	10,451,381	11,872,427
売上原価	7,034,788	7,534,799
売上総利益	3,416,593	4,337,628
販売費及び一般管理費	3,806,906	4,679,153
営業損失(△)	△390,313	△341,525
営業外収益		
受取利息	607	339
受取配当金	6,401	7,687
受取賃貸料	95,308	99,296
受取手数料	18,347	56,214
その他	75,862	80,738
営業外収益合計	196,527	244,277
営業外費用		
支払利息	81,582	58,171
賃貸費用	69,064	48,642
その他	66,123	50,758
営業外費用合計	216,770	157,573
経常損失(△)	△410,556	△254,821
特別利益		
固定資産売却益	20,722	—
特別利益合計	20,722	—
特別損失		
減損損失	—	76,939
特別損失合計	—	76,939
税金等調整前四半期純損失(△)	△389,833	△331,761
法人税、住民税及び事業税	2,600	38,376
法人税等調整額	△151,374	△125,668
法人税等合計	△148,773	△87,291
四半期純損失(△)	△241,060	△244,469
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△241,060	△244,469

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)
四半期純損失(△)	△241,060	△244,469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,855	54,049
退職給付に係る調整額	6,514	9,324
その他の包括利益合計	38,369	63,373
四半期包括利益	△202,690	△181,095
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△202,690	△181,095
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△389,833	△331,761
減価償却費	506,680	574,380
減損損失	—	76,939
のれん償却額	450	10,658
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,250	1,280
賞与引当金の増減額(△は減少)	112,051	122,764
受取利息及び受取配当金	△7,008	△8,026
支払利息	81,582	58,171
売上債権の増減額(△は増加)	△1,390,537	△1,470,940
たな卸資産の増減額(△は増加)	△344,588	△896,540
仕入債務の増減額(△は減少)	410,078	1,044,465
未収消費税等の増減額(△は増加)	△146,853	△43,530
未払消費税等の増減額(△は減少)	60,697	△523,502
その他	666,344	904,820
小計	△438,689	△480,821
法人税等の支払額	△25,018	△73,470
営業活動によるキャッシュ・フロー	△463,708	△554,291
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,630,357	△732,405
有形固定資産の売却による収入	40,000	100
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
事業譲受による支出	△1,213,826	—
その他	78	△8,546
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,804,107	△740,853
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	600,000	450,000
長期借入れによる収入	3,600,000	2,300,000
長期借入金の返済による支出	△717,225	△1,021,597
社債の償還による支出	—	△17,000
リース債務の返済による支出	△24,595	△23,982
利息の支払額	△84,887	△57,806
自己株式の取得による支出	△57	△99
配当金の支払額	△57,617	△105,644
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,315,618	1,523,870
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	47,802	228,724
現金及び現金同等物の期首残高	100,585	180,513
現金及び現金同等物の四半期末残高	148,387	409,238

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)

当社は、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

なお、当第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めている子会社である株式会社きむら食品は、食品事業を営んでおり、当社グループ(当社及び連結子会社)が食品事業の単一セグメントであることに変更はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)

当社グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。